

審議会等の会議の記録

会 議 の 名 称	第4回伊勢崎市社会教育委員会議
開 催 日 時	令和6年3月19日(火)午後2時00分～午後4時20分
開 催 場 所	宮郷公民館 研修室1・2
出 席 者 氏 名	(社会教育委員) 栗原議長、相川委員、村田委員、菊池委員、常木委員、後藤委員、高畑委員、荻原委員、松島委員、細渕委員、大前委員、丸橋委員 (行政関係者) 百瀬生涯学習課長、神保課長補佐、常見課長補佐、川田課長補佐、諏訪境島村公民館長、大木豊受公民館長、古川主幹(北公民館職員)、市江主査(北公民館職員)、横関主任(赤堀公民館職員)、尾串主事(宮郷公民館職員)、村田主幹(南公民館職員)、河野主査(三郷公民館職員)
傍 聴 人 数	0人(公開)
会 議 の 議 題	1. 開会 2. あいさつ 3. 報告・協議 (1) 子ども未来会議を参観して (2) 社会教育関係職員等研修会研究報告 (3) 講演・ワークショップ「社会教育委員の役割」 中部教育事務所社会教育主事 根岸 登 4. 連絡事項 人権啓発カレンダーについて 令和6年度の社会教育委員会議(予定)について
会 議 資 料 の 内 容	資料1 社会教育関係職員等研修会研究報告について 資料2 社会教育委員の役割 資料3 令和5年度社会教育委員会議およびその他の会議等について 資料4 令和5年度社会教育委員会議年間計画等について
会 議 に お け る 議 事 の 経 過 及 び 発 言 の 要 旨	1. 開会 2. あいさつ 伊勢崎市生涯学習課 課長 百瀬 剛志 伊勢崎市社会教育委員会議 議長 栗原 ウメ子 3. 報告・協議 (1) 子ども未来会議を参観して ○参観した社会教育委員が未来会議の様子を報告 ・第一中学校区子ども未来会議を参観して

	・宮郷中学校区子ども未来会議を参観して ・あずま中学校区子ども未来会議を参観して ・境南中学校区子ども未来会議を参観して (2) 社会教育関係職員等研修会研究報告 (A班、B班発表) 【事務局】社会教育関係職員等研修会研究報告について ○A班発表「おいしいコーヒーの淹れ方教室 ～SDG s のお話も少し～」 【委 員】いい取組であったと思う。SDG s というテーマであったが、今後の会議においても紙媒体の資料が必要なものなのかどうかというところから考えて、私たちも取り組んでいく必要があると考えている。今は過渡期かと思うが、そういったやり方に慣れていくのも大事。 【事務局】必要な人に必要な形で資料等が提供できるといいと考えている。今後も検討していきたい。 ○B班発表「大学との連携・協働事業における講座の開設について」 【委 員】今回の取組は、反省を生かして 再度実施する予定はあるか。 【事務局】同じ取組は予定していないが、大学生とのつながりをつくることができた。学生は他の事業でボランティアに参加し、つながりは継続している。今後も大学生と協働し、講座を運営するなどの可能性は大いにある。 【委 員】ぜひ、取り組んでいってほしいと考える。 (3) 講演・ワークショップ「社会教育委員の役割」 中部教育事務所社会教育主事 根岸 登 ○講演では、改めて社会教育委員の役割について確認し、ワークショップでは、各委員が考える本市の課題について、社会教育の視点から考えた。 ○委員からあげられた主な課題 ・青少年（子供）や高齢者の社会参画 ・外国籍の人（子供）との共生（多文化共生） ・地域における人間関係の希薄化 ・経済社会におけるジェンダー解消 ・郷土伊勢崎における伝統の継承 【委 員】今後も本市の課題について社会教育委員として考え、話し合う機会をつくっていいといい。 【事務局】委員のみなさんのほとんどは2年の任期なので来年度もお世話になる。このような話し合いを進めていき、みなさんでまとめていくような流れになるとありがたいと感じている。 4. 連絡事項 ○人権啓発カレンダーについて ○令和6年度の社会教育委員会会議（予定）について 【事務局】年間4回の会議を予定している。他に中部管内や県の研修などご案内するので、参加をお願いしたい。 5. 閉会
--	--